

平成24年度一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

2項 環境衛生費

環境立県推進課 (内線: 7874)

4目 環境保全費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)トリニティー エコポイント 推進事業	(16,745) 7,980	(0) 0	(16,745) 7,980			(8,765)	(7,980) 7,980	
トータルコスト	12,003千円 (前年度 0円) [正職員: 0.5人]							
主な業務内容	制度設計、周知説明、補助金の支払、委託業務事務、他団体との調整 等							
工程表の政策目標 (指標)	県民一人ひとりが省エネ、省資源など環境に配慮しながら日常生活を送る鳥取県型ライフスタイルを確立します。							

※上段 ( ) は商工労働部の緊急雇用創出事業計上分を含む額

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

一人ひとりのライフスタイルの変革を図り、県民が自ら積極的に環境配慮行動を進めるための経済的インセンティブとして、県民、企業、団体、NPO及び行政が一体となり、鳥取県版のエコポイント制度を創設する。

※トリニティー：県民、企業、行政が三位一体となって取組を進めるという意味のほか、鳥取、島根、関西広域連合の3地域が連携する意味や、鳥取→地域(山陰、関西)→全国 と3ステップで取組を広げていくという意味を込めている。

2 主な事業内容

<p><b>【山陰スタイル・エコアクション制度】 7,800千円</b></p> <p>島根県が独自に取組を進めている「しまねCO2ダイエット作戦」を、鳥取県・島根県で協働して普及を図る。 住民等が、協賛店舗が指定するエコアクションを実施した際に、協賛店舗から特定のサービスの提供が受けられる制度。 (例) レストランでマイ箸を持参すれば食後のコーヒー無料サービス、特定の省エネ製品の購入に対する割引 等</p>	<p>・広報経費 (4,800千円) テレビ、新聞、ラジオ等 ※島根県と協働でのPR取組を検討</p> <p>・システム改修経費 (1,000千円) 島根県のシステムの共有を検討</p> <p>・標準事務費 (2,000千円)</p> <p>※非常勤職員3名雇用 (緊急雇用基金活用)</p>
<p><b>【関西スタイル・エコポイント制度】 180千円</b></p> <p>環境省が制度構築しているエコ・アクション・ポイント制度の枠組の中で、関西広域連合の一員として参加して取組を推進する。 省エネ製品等の購入により、ポイントが付与され、ポイント数によって特定の景品と交換ができる制度。</p>	<p>関西広域連合で実施している取組の枠組に対して、鳥取県が参加するために必要な参加負担金</p> <p>※ポイント原資、参加登録経費等は参加企業が負担</p>

